

浦舟だより

平成31(2019)年3月1日

第11号(第237号)

横浜市立浦舟特別支援学校
E-mail: ysurafun@edu.city.yokohama.jp

「自分のことを知る」

校長 長岡 利保

いよいよ平成から新しい時代に移ろうとしています。昭和のど真ん中に生まれた私にとっては3つ目の元号に入るのに抵抗感はありません。平成に入ったときは、唐突な感じでしたが、今回は予定がはっきりしているので心の準備ができていいですね。新元号については、様々な思いがあり、ひとつの漢字が頭に浮かんでいます。なんだか宝くじの当選番号のように気になっているところです。

教育ジャーナリストの方の話を聴く機会がありました。テーマは『これからの社会』について、「10年後、20年後に自分も周りの人たちも幸せになるにはどうしたらいいか?」というような話でした。自尊感情や自己肯定感という言葉はよく聞きますが、その方は『自己効力感』が重要だと言っていました。それは、自分を信じる力(やればできるかもしれない)ということです。そのためには『メタ認知』の必要性があると言っていました。学校の廊下に掲示していた『心の健康ニュース』にもありましたが、メタ認知とは、簡単にいうと「自分で自分のことを知る」ということです。自分がどんな性格かを客観的に知ることによって問題に対処しやすくする。例えばイライラしていることに気づかず暴力的な言動をとる場合、何故、イライラするのかを考え、予防できるようにすることです。メタ認知度を上げ自分自身を冷静に見ることができると、社会の中で過ごしやすくなるということだそうです。今は学校という小さな社会にいる子どもたちも、さらに大きな社会に出て自分をコントロールするのは難しいことだと思います。しかし、この方は最後に、「自分で自分のことを諦めないで」と言っていました。私も強くそう思います。

今年度も本校にご支援、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。子どもたちも日々の学習や行事など学校生活を積み重ねながら、着実に一步ずつ成長できた一年間だったと思います。これからも子どもたちの成長を見守りながら教職員一同、チーム浦舟として力を合わせて取り組んでまいります。今年度も本当にありがとうございました。



☆環境教室☆

～本校～

2月13日水曜日に、TV学習システムで各院内学級をつないで環境教室を行いました。地球温暖化・食品ロス・絶滅危惧種について等の発表がありました。本校では、【環境にやさしい家】について学習し、自分で考えた作品を完成させて、発表することができました。



「朝の会の風景」

～福浦院内学級～

朝の会は小学部、中学部一緒に行います。最近クイズを出すことがブームになっています。病室にいる友だちには OriHime を使って、出題しました。一日の始まりを良いスタートで切れるように楽しい会にしています。



環境教室

～センター院内学級～

全校で取り組む環境教室のために、各自で環境について学びました。

「エアコンの使い過ぎ」「5R 運動」などが話題としてあがり、本やインターネットで調べた後に、ポスターにまとめました。



教科学習のあいまに・・・

～訪問指導学級～



春休みに向け、平成 30 年度の授業も数えるほどになりました。

訪問の自立活動では、3月の全校朝会で歌う『ビリーブ』の手話にチャレンジしている生徒や、手芸がプチブームを迎えている生徒もいます。写真は、フェルトで作ったくまのコースターです。

3月の予定

- 3月 1日 (金) 全校朝会
- 3月 7日 (木) 卒園・卒業を祝う会 (福浦)
- 3月 8日 (金) 卒業式予行
- 3月14日 (木) 卒業証書授与式 (全校短縮)
- 3月25日 (月) 修了式・離任式 (全校短縮)
- 3月26日 (火) ～4月4日 (木) 年度末・春季休業

=====

- 4月 5日 (金) 着任式・始業式・入学式 (全校短縮)
- 4月11日 (木) 入学・進級を祝う会 (福浦)